

令和7年度
(2025年度)

事業報告書

公益財団法人 吹田市国際交流協会

令和7年度（2025年度）公益財団法人吹田市国際交流協会 事業報告書

I 市民主体の国際交流・国際協力

市民の自主的な国際交流・国際協力活動の支援に努めた。自分たちとは異なる言語、文化的・社会的背景をもつ人びととの対話を通して、市民が国際交流意識を高め、多様な人びとと互いの違いを認め、尊重し合う多文化共生社会の実現を目指した。

1. 国際交流推進事業

友好交流都市との交流は、コロナ禍以来滞っている環境下、市民主体の国際交流活性化という理念に立ち返り、ボランティアによる日本語交流活動やホームページやSNSを活用した情報発信、国際理解に係る出前講演、大阪関西万博を意識した語学教室、吹田市多文化共生ワンストップ相談センター（以下、相談センター）等を通じて、地域の多様な人々に対する国際交流推進に努めた。

2. 国際交流情報の収集及び発信

協会の活動紹介や報告、在住外国人に役立つ国際交流情報などを多言語で提供した。特に、教育に関する情報（子育て世帯向けイベント、入試情報など）を重視した。加えて、吹田市委託事業に関しては、吹田市ホームページでも情報を提供しており、多様な媒体からの発信力強化を意識した。相談センターのリンクを掲載する吹田市の関係部署もあり、協会事業の市民等への周知につながっている。また、台風などの広域かつ大規模災害を想定し、気象や防災に関する多言語情報を発信した。

(1) 紙媒体による情報発信

- ・SIFA Times 発行回数：4回、延べ発行部数：5,000部
- ・吹田市報掲載 掲載件数：30件

(2) Web媒体による情報発信

- ・協会ホームページ 掲載件数：93件×8言語（やさしい日本語含む）
- ・ボランティア便り 配信数：12回（毎月1回）

(3) 多言語情報閲覧コーナーの整備

- ・SIFA文庫 開架書籍：130冊

3. 市内大学との連携による留学生等と市民の交流

(1) 市内大学等のホストファミリープログラムの支援

留学生及びホストファミリーが互いの文化・習慣を知り、相互理解を深めることをねらい、家族ぐるみの国際交流活動を実施した。

ア 大阪大学留学生ホストファミリープログラム出合いの会

日時：4月26日 13:30～14:30 場所：大阪大学 吹田キャンパス

参加者：ボランティア 10家族

日時：10月25日 10:30～11:30 場所：大阪大学 吹田キャンパス

参加者：ボランティア 7家族

内容：ホストファミリーと留学生の顔合わせ

イ 大阪大学留学生ホストファミリープログラム連絡協議会

(ア) 第57回大阪大学留学生ホストファミリープログラム連絡協議会

日時：6月23日 14:00～15:30 場所：大阪大学 国際教育交流センター

参加者：ボランティア1名、職員2名

内容：留学生受入状況及び受入予定説明、各団体活動状況報告、OHP実施について

(イ) 第58回大阪大学留学生ホストファミリープログラム連絡協議会

日時：1月26日 10:30～12:00 場所：大阪大学 国際教育交流センター

参加者：ボランティア1名、職員1名

内容：留学生受入状況及び受入予定説明、各団体活動状況報告、OHP実施について

- ウ ホストファミリープログラムミーティング
 - 日時：5月27日 15:00～16:00 場所：SIFA 教室、オンライン
参加者：ボランティア4名、職員2名
内容：ホストファミリー交流会イベントについて
 - 日時：9月10日 15:00～17:00 場所：SIFA 教室
参加者：ボランティア3名、職員2名
内容：ホストファミリー交流会イベントについて
 - 日時：10月14日 10:00～12:00 場所：ラコルタ交流スペース
参加者：ボランティア4名、職員1名
内容：2025年秋大阪大学留学生ホストファミリープログラムのホストファミリーと留学生とのマッチング作業および11月交流会イベントについて
 - 日時：10月14日 12:00～14:00 場所：南千里地区公民館 調理実習室
参加者：ボランティア4名
内容：11月交流会イベントの調理の練習、打合せ
- エ 留学生とボランティアとの交流
 - 日時：6月22日 10:00～14:00 場所：山本能楽堂
参加者：留学生5名（国・地域：ブルガリア、ハンガリー、ベラルーシ、台湾）、
ボランティア7名、職員2名
内容：能楽堂 特別開放見学、能装束などの体験、商店街での昼食、散策
 - 日時：11月29日 10:00～15:00 場所：南千里地区公民館 調理実習室
参加者：留学生7名（国・地域：ニュージーランド、シンガポール、インド、台湾、
タイ、エジプト、メキシコ）、
ボランティア7名（6家族）、職員2名
内容：ハラル料理を意識した日本料理、モンゴル料理の調理、交流活動

II 国際化推進の人づくり支援

多文化共生社会の推進のために、市民が他者理解の重要性を理解するための機会を増やし、未来を担う子どもと多様な人たちとの出会いや交流・体験学習を通して、持続可能な社会形成のために活躍できる人材づくりを推進した。

1. 国際交流ボランティア活動支援

(1) 国際交流ボランティア登録

- ア SIFA 日本語ボランティア研修「はじめての日本語ボランティア」
SIFA 日本語ボランティア教室への参加を希望するボランティア登録者を対象に、やさしい日本語やボランティアの心構えなどの講座を開催した。
「はじめてのボランティア活動」
日時：4月5日 10:00～11:30、8月23日 10:15～11:15、3月14日 15:00～15:30
場所：SIFA 教室1、ラコルタ会議室2・3 人数：21名、28名、20名
「はじめての日本語ボランティア」
日時：4月5日 13:00～14:30、8月23日 13:00～14:30 場所：SIFA 教室
人数：23名、28名
- イ 新規ボランティア登録説明会
初めてボランティアをしようとする希望者を対象に、説明会を開催した。協会の理念やボランティア活動の内容について説明をおこない、国際交流ボランティア登録を実施した。
日時：8月23日、2月14日、2月16日 場所：ラコルタ会議室、SIFA 教室1
人数：22名、23名、14名

(2) ボランティア講座

ア 「夏休み国際交流セミナー」

協会の活動に参加しているボランティア・協会職員を対象に『元 CA が語るあの一線を越えなかった理由』をテーマに講座を実施した。SNS 全盛の時代における「ヤバイ」、「えぐい」、「うざっ」といった感情表現を具体例に取り上げ、イエール大学感情知性センターが作成した『ムードメーター』に基づく感情を表現する 100 の言葉を参考に多様な文化的背景や価値観の違いと言語化することの重要性を考える機会を提供した。引き続き多文化共生を一人一人に浸透させ、青少年を犯罪に近づかせないための感情リテラシーを高める取り組みを推進した。

日時：8月6日 18:15～19:30 場所：千里市民センター 大ホール

講師：梶ウィリアム勇輝生 人数：18名

イ 「多文化ボランティア研修～かかわり方の学び方」

協会の活動に参加しているボランティアを対象に外部講師を招き、ワークショップ形式の研修を開催した。

日時：3月14日 15:30～17:00 場所：ラコルタ会議室

講師：北川知子（特定非営利活動法人とんだばやし国際交流協会理事長） 人数：20名

(3) ボランティアによる日本語学習支援

ア 日本語ではなそう

今年度から活動名を「日本語ではなそう」に変更。ボランティアと学習者が1対1又は1対2で日本語習得支援を行った。学習者の日本語レベルや要望はさまざまなので、それぞれに寄り添った支援を実施した。

期間：朝クラス 4月8日～3月17日（8月活動なし） 毎週火曜日 90分

夜クラス 4月9日～3月18日（8月活動なし） 毎週水曜日 90分

昼クラス 4月11日～3月13日（8月活動なし） 毎週金曜日 90分

回数：朝クラス 全41回（うち1回はボランティアガイダンス）

夜クラス 全43回（うち1回はボランティアガイダンス）

昼クラス 全42回（うち1回はボランティアガイダンス）

場所：SIFA 教室、千里市民センター、ラコルタ会議室

参加者：朝クラス 学習者 延べ529名、ボランティア 延べ534名

夜クラス 学習者 延べ754名、ボランティア 延べ694名

昼クラス 学習者 延べ429名、ボランティア 延べ442名

イ にこにこ日本語

ボランティアと外国人学習者が少人数のグループを構成し、当協会が作成した対話型教材（日本語交流活動教材『にこにこ』『はじめてのにこにこ』）を使用して、日常生活で出会う様々な場面を想定したフランクな“おしゃべり活動”を実施した。

期間：4月19日～3月21日 日時：土曜日 10:00～11:30

回数：全41回（うち1回はボランティアガイダンス）

場所：SIFA 教室、千里市民センター、南千里地区公民館

班構成：4班。1班は日本語入門レベルクラス、テキスト『はじめてのにこにこ』を使用。2～4班はテキスト『にこにこ』を使用。

参加者：学習者 延べ612名、ボランティア 延べ687名

ウ みんなの漢字

ボランティアと外国人学習者が少人数のグループを構成し、当協会が作成したプリント教材（「生活の漢字～生活場面から文字を学ぶ～」）を使用して、日常生活のさまざまな場面で目にする漢字を想定して実施した。

期間：4月19日～3月21日 日時：土曜日 12:30～14:00

回数：全41回（うち1回はボランティアガイダンス） 場所：SIFA 教室

班構成：2班（学習者を日本語初級者と中級者以上にレベル分けして運営）

参加者：学習者 延べ365名、ボランティア 延べ275名

エ 日本語わいわい

日本語交流活動を通して地域で暮らすみんながともに学ぶ場で、外国人ボランティアと日本人ボランティアと一緒に活動し、学習者と生活にまつわるテーマについて語り合い、学習者、ボランティア双方にとって気軽に来られる居場所となることを目指して実施した。

期間：4月18日～3月13日 ※8月活動なし 日時：毎週金曜日 10:00～11:30

回数：41回（うち1回はボランティアガイダンス）

場所：SIFA 教室 参加者：学習者 延べ446名、ボランティア 延べ367名

オ 日本語カフェあさひ

2025年度新規事業として JR 吹田駅南側（旭通商店街）のさくらカフェを利用した日本語学習支援事業を実施した。参加者同士の交流活動を通して、日本語スキルの向上と習慣・文化の習熟を支援した。また、在住外国人と地域社会・地域住民との相互理解の場を提供した。

期間：4月7日～3月16日 日時：月曜日 15:00～16:30 回数：37回

場所：さくらカフェ

参加者：学習者 延べ144名、ボランティア 延べ150名

カ 地域日本語教育コーディネーターによる支援

地域日本語教育コーディネーターを配置し、日本語教育の現状把握や、学習支援方法等への助言、行政機関や地域との連携による地域日本語教室の実効性を高めた。また、ボランティア間の交流活性化を企図し、ボランティア交流会を実施した。

① 「ボランティア交流会（夏）」～元 SIFA 日本語学習者の話を聞こう～

ボランティア交流や日本語ボランティア活動における不安や悩み、解決策についてグループに分かれディスカッションした。そして、交流を通して今後のボランティア活動の展開について一緒に考えた。

日時：8月23日 15:00～16:30 場所：SIFA 教室 参加者：13名

② 「ボランティア交流会（冬）」

～みんなで話そう！入門期・初級期の学習者との活動について～

日本語をほとんど話すことのできない入門期・初級期の学習者と、どのように関わり、どのようにサポートしていくか吹田市の在住外国人の現状や SIFA の日本語事業の課題を踏まえながら初級学習者も安心できる活動について一緒に考えた。

日時：1月17日 15:00～16:30 場所：SIFA 教室 参加者：21名

2. 語学教室

学習者の知識やコミュニケーション能力の習得だけでなく、様々な国の文化や生活習慣を知る機会を提供し、外国語に慣れ親しむことを手始めに国際理解の意識を高め、地域でともに生活する隣人としての外国人支援の重要性を伝えた。また、子どもたちが英語学習を通して国際理解を深める機会となっており、グローバル人材の育成に努めた。

開講言語：英語、中国語、韓国朝鮮語、ベトナム語、スペイン語

参加登録人数：193人（通年クラスは2026年3月時点の受講者登録数）

(1) 通年クラス

【英語】大人クラス 講師：Hosea Lee BakersⅢ、Nhon Nguyen、Douglas Rodger James、
Marc-Eric Tremblay

小学生クラス 講師：Douglas Rodger James

【中国語】 講師：山口 小百合

【韓国朝鮮語】 講師：朴 家英

【ベトナム語】 講師：ファム フィ ハイ イェン

【スペイン語】講師：Mariano Hernandez

講座名	クラス数	学習者数	講座名	クラス数	学習者数
大人（レベルクラス）	11	102名	中国語	1	3名
大人（テーマクラス）	4	32名	韓国朝鮮語	4	39名
旭通教室	2	8名	ベトナム語	1	7名
小学生英語	2	7名	スペイン語	1	4名

(1) 短期クラス

4月開講

クラス名	期間	講師名	回数	参加人数
もっと英語でフラダンス	4月11日～6月20日	Shannon Ohara	10回	9名
半年で変わる！ハングル20ステップ・入門	4月11日～9月19日	朴 家英	20回	4名
半年で変わる！ハングル20ステップ・初級	4月11日～9月19日	朴 家英	20回	8名
韓国ドラマで学ぶリアルな韓国語・中級	4月8日～9月16日	朴 家英	20回	12名

5月開講

クラス名	期間	講師名	回数	参加人数
北摂バリ塾 初めてのフランス語	5月16日～7月18日	Alibert Vincent	10回	5名
チャオ！イタリア語入門	5月16日～7月18日	Cristiana Darrigo	10回	5名
喋って学ぶ！初めての中国語	5月16日～7月18日	山口 小百合	10回	10名
英語でフラダンス初級英会話	5月13日～6月20日	Shannon Ohara	6回	7名
はじめて学ぶ旅する英会話	5月13日～7月15日	Nhon Nguyen	10回	7名

6月開講

クラス名	期間	講師名	回数	参加人数
英語・短期集中講座「なるほど！ワールド」	6月2日～9月8日	Marc-Eric Tremblay	10回	10名

10月開講

クラス名	期間	講師名	回数	参加人数
英語ニュース・CMで耳トレ！	10月6日～12月22日	Hosea Baker	10回	7名
やさしい英語で水彩画	10月7日～12月16日	Nhon Nguyen	10回	6名
喋って学ぶ初めての中国語	10月1日～3月11日	朴 家英	10回	4名
韓国朝鮮語・中級	10月10日～12月19日	山口 小百合	10回	7名
半年で変わる！ハングル20ステップ 初級	10月10日～3月13日	朴 家英	20回	6名
半年で変わる！ハングル20ステップ 初中級	10月10日～3月13日	朴 家英	20回	7名

1月開講

クラス名	期間	講師名	回数	参加人数
やさしい英語で耳トレ！英会話入門（入門）	1月5日～2月16日	Rodger James	6回	6名
入門者向け 旅行英会話（入門）	1月6日～2月10日	Nhon Nguyen	6回	10名
おしゃべり英会話！（中～上級）	1月7日～2月18日	Marc-Eric Tremblay	6回	6名
旅行で使える！初級韓国語会話（初級）	1月5日～3月16日	朴 家英	9回	9名
もっと英語でフラダンス	1月9日～3月13日	Shannon Ohara	10回	7名

(2) キッズサマークラス「3日できる！子ども英語プレゼン」

クラス名	期間	講師名	回数	参加人数
小学1・2年生	7月30日～8月1日	Rodger James	3回	4名
小学3・4年生	7月30日～8月1日	Rodger James	3回	4名
小学5・6年生	7月30日～8月1日	Rodger James	3回	9名

3. 異文化理解・啓発事業

(1) 多文化まつり

今年度は日頃 SIFA につながっているボランティアや学習者、語学受講者などを中心に、グループで協力して何かパフォーマンスや体験をつくりあげることで、横のつながりを広げ、多様な生き方を認め合い、互いに支え合う社会を目指し多文化まつりを実施した。具体的には、ワークショップやモンゴルゲルの展示他、計 8 の企画を実施した。

日時：11 月 15 日 10:00～16:00

場所：SIFA 内教室、千里ニュータウンプラザ 2 階エントランスホール、千里市民センター（大ホール、多目的ルーム）

イベント内容：①モンゴルゲルの展示

②馬頭琴の演奏

③英語でフラダンス

④浴衣体験

⑤中国江南地区扇子工芸体験

⑥世界のあそび

⑦世界の「わたしのふるさと」紹介

⑧映画「マイスマールランド」上映

総計参加者数：延べ約 1,400 人

(2) 多文化共生講座「多文化ぷらす」

民族、国籍、文化、宗教、言語などの「違い」を超えて、さまざまな背景を持つ人々が互いに理解し合い、多様な文化や価値観を認め、尊重しながら共に暮らしていく社会の実現を目指し、その基盤となる知識や姿勢を学ぶ講座を実施した。多文化ぷらすでは、市民が多文化に対する理解を深め、共生社会について考える機会となることを目的としており、招聘講師講演、当事者体験談、参加者の意見交換、ワークショップ等を通じて、多様な切り口で多文化共生に接する機会を提供した。

ア 試練を乗り越えるために多文化共生に関わる 3 つの立場から

～学習者・インターン・研究者としての私～

日時：6 月 21 日 14:30～16:00 場所：SIFA 教室 講師：劉 泓謙 参加者：15 名

内容：当協会の日本語教室の学習者だけでなくインターンとして事業運営にも携わる一方、多文化共生に関する研究にも取り組んでいる劉氏にこれらの経験を踏まえて感じたことを話してもらい、当事者ならではの視点に耳を傾けながら、参加者も交えて一緒に考える場とした。

イ 遠くて近いインドネシア

～日本との関係&バリ島でのインドネシア語会話からみえてくるもの～

日時：7 月 19 日 14:30～16:00 場所：SIFA 教室

講師：湯浅 章子（甲南女子大学国際学部 教授） 参加者：17 名

内容：この講演では、ASEAN 諸国の中でも特に日本との関わりが深く、世界第 4 位の人口を持つ東南アジアの大国インドネシアと日本の関係について講義が行われ、理解を深めた。また、日本人に大人気のリゾート地、バリ島の映像を背景に、そこに映し出された現地大学生との簡単なインドネシア語会話を通じて、等身大のインドネシアの言語文化に触れる機会となった。

ウ 多文化多言語の子どものことばとアイデンティティの発達を支える

～トランスランゲージングから考える新たな教育のかたち～

日時：9 月 13 日 14:30～16:00 場所：SIFA 教室

講師：櫻井 千穂（大阪大学大学院人文学研究科 准教授、ふくふくセンター教育・研究部門長）

参加者：40名

内容：「トランスランゲージング（言語横断的な言語使用）」という新しい視点から、多文化・多言語の子どもを取り巻く教育現場や地域社会における子ども支援のあり方について櫻井氏が講演した。考え方の違いによって多様な背景をもつ子どもたちの可能性や未来を広げる教育のあり方について考察した。

エ 日本留学の経験とその後～モンゴル人卒業生の事例から～

日時：10月11日 14:30～16:00 場所：SIFA 教室1

講師：アリウナ エンクトウル（大阪大学国際機構 グローバル・アドミッションズ・サポートオフィス(GASO) 准教授・オフィス長）

参加者：21名

内容：アリウナ氏の日本留学の経験に加え、モンゴル人留学生に関する調査結果を紹介した。留学生はどんな思いで日本を目指し、どんな壁にぶつかりながら、どのように人生を切り拓いてきたのか、異なる文化や人との出会いの中で得た気づきや成長、そして地域とのつながりについて一緒に考えた。

オ 世界の空に思いを馳せるワークショップ

～多彩な講師陣による世界各地の風にまつわる話～

日時：1月25日 13:30～16:30 場所：吹田歴史文化まちづくりセンター（浜屋敷）

講師：今井 美名子、河上 彩子、グエン ティ フォン タン、サブコタ マンジュ、賈 晨（ジャ チン）、中原 あやこ、レナ アドリアニ（吹田市多文化共生ワンストップ相談センター 多言語相談員）

参加者：25名

内容：みんなで風を制作し、講師の世界の文化や魅力についての話を聞いた。また、世界各国の風にまつわるクイズにも挑戦し、みんなで作った風で世界の文化に触れる機会となった。

カ 国際女性デー記念講演会「アラブ世界の女性と仕事」（中止）

中東情勢が緊迫化し、欧州に渡航中の講師が帰国できなくなったため中止

日時：3月7日 15:00～16:30 場所：SIFA 教室

講師：松田 裕美 神戸市外国語大学 国際関係学科 准教授

内容：国際女性デーに合わせて、国連児童基金（UNICEF）職員として世界各国で女性と子どもの権利を守る取り組みに携わってこられた松田氏を講師に迎え、近年、多くの難民や出稼ぎ労働者らの流入によって一層複雑化するアラブ社会の構造や、アジアやアフリカからの出稼ぎ女性労働者に対する暴力などの深刻な社会問題について講義と参加者との論議を予定していた。

4. 国際理解事業

(1) モンゴルの暮らし

日時：8月25日 場所：国立民族学博物館

(2) 日本で生きる外国人に想いを馳せる

日時：9月26日 場所：大阪学院大学高校

5. 国際交流団体等支援・連携事業

(1) 共催・後援・協力事業の実施

○事業名：ワールドキャンパス吹田訪問事業

主催団体：吹田国際隣人グループ SING

開催期間：7月3日～7月10日

○事業名：第25回2026多民族共生人権研究集会

主催団体：第25回2026多民族共生人権研究集会実行委員会

開催期間：7月22日

○事業名：講座とワークショップ「7カ国語で話そう」

主催団体：(一財)言語交流研究所ヒッポファミリークラブ

開催期間：11月9日、11月13日、11月16日、11月19日、12月7日

(2) MUSE たかつきカレッジクラブ講座

株式会社関大パンセより委託されている子どもと大人の両方を対象とした英語教室を開催。本年度は、2コース各6回ずつ全12回実施した。

コース：Aコース 講座名：大人の英会話（初級）

Bコース 講座名：小学生英語（小学3年生～6年生）Easy Peasy English

日時：6月10日、6月17日、6月24日、7月1日、7月8日、7月15日

Aコース：15:30～17:00（90分）、Bコース：17:10～18:00（50分）

講師：Douglas Rodger James

受講者：Aコース 延べ75名 Bコース 延べ48名

(3) 関西大学南千里国際プラザとの連携

春と秋に開催された関西大学留学生別科の入学式、修了式へ出席し、地域団体の代表として挨拶をした。地域の中での受け入れ支援体制について、情報を提供した。

<2025年度春学期入学式>

日時：2025年4月2日13:00～13:30 場所：南千里国際プラザ

<2025年度春学期修了式>

日時：2025年9月12日13:00～13:30 場所：南千里国際プラザ

<2025年度秋学期入学式>

日時：2025年9月24日13:00～13:30 場所：南千里国際プラザ

<2025年度秋学期修了式>

日時：2026年3月13日13:00～13:30 場所：南千里国際プラザ

(4) 国際交流協会ネットワークおおさかを通じた他団体との連携

大阪府内の国際交流協会による「国際交流協会ネットワークおおさか実行委員会」（構成12団体）に参画し、ボランティア団体や国際交流関係団体、関係諸機関などとのつながりの場を作り、さまざまな情報交換を行い、広域的な相互連携、協力体制の維持強化をした。

定例会：原則月1回

4月18日15:00～17:00、5月13日10:00～12:00、7月29日14:00～16:00、

9月2日14:00～16:00、10月3日10:00～12:00、11月11日10:00～12:00、

12月4日10:00～12:00、1月16日11:00～12:00、2月19日10:00～12:00、

3月27日10:00～12:00

場所：大阪国際交流センター、池田市ダイバーシティセンター、とよなか国際交流センター、富田林市立多文化共生・人権プラザ（TONPAL）、チカノバ（箕面市国際交流協会）、東大阪市役所、オンライン（Zoom）

構成団体：（公財）大阪国際交流センター、（公財）大阪府国際交流財団、（公財）吹田市国際交流協会、（公財）とよなか国際交流協会、（特活）とんだばやし国際交流協会、（公財）箕面市国際交流協会

オブザーバー：大阪府都市魅力創造局国際課、堺市文化観光局文化国際部国際課、池田市市民活動部人権・文化国際課、和泉市総務部人権・男女参画室、東大阪市人権文化部多文化共生・男女共同参画課、（特活）多文化共生マネージャー全国協議会

*職員研修会

日時：6月17日13:30～16:30 場所：大阪国際交流センター

*弁護士無料相談会

日時：2月5日13:00～16:00 場所：堺市役所内

* シンポジウム

「外国人受け入れ政策の今とこれから～もういっぺん教えて、是川さん～」

日時：1月23日 13:30～16:30 場所：大阪市国際交流センター

講師：是川夕（国立社会保障・人口問題研究所国際関係部 部長）

(5) 吹田市国際交流団体ネットワークなどとの協力連携

SIFA とボランティアが現状と課題を共有し、教室間・ボランティア間の交流を活性化すること、市全体で学習者がボランティアと交流する数と質の均衡を図ること、ボランティアが地域課題を一定解決できるようになることを企図しボランティアの学びを提供した。

ア 第13回吹田市日本語教室ネットワーク連絡会

日時：8月1日 10:00～11:30 場所：SIFA 教室

参加団体：西山田あいうえお、たのしい日本語、千里国際友好会、竹の子にほんご交流会、SIFA 事務局

内容：各教室の状況、今後の連携について

イ 第14回吹田市日本語教室ネットワーク連絡会

日時：1月31日 15:00～16:00 場所：SIFA 教室

参加団体：西山田あいうえお、たのしい日本語、千里国際友好会、ゆい日本語クラブ、識字学級文字板クラブ、竹の子にほんご交流会、SIFA 事務局

内容：各教室の状況、今後の連携について

ウ 課外イベント「万博記念公園に行こう」

吹田市日本語教室ネットワーク連絡会の構成団体（西山田あいうえお、ゆい日本語クラブ）に在籍するボランティア・学習者と一緒に万博記念公園に行き交流した。午後からは①ソラード、②平和のバラ園・日本庭園、③民芸館、④国立民族学博物館に分かれて見学をした。

日時：5月18日 10:30～15:00 場所：万博記念公園 参加者：44名

III 在住外国人の支援

1. 日本語教室の開催

在住外国人の増加に伴い、日本語学習支援希望者も増加傾向にある。特に、日本語スキルがゼロに近い学習者が増加している環境下、学習者の日本語スキル等に応じて以下の事業を実施した。

ア 日本語1・2（入門・初級クラス）

短期間で生活に必要な一定レベルの日本語を学ぶことができるクラス。日本語教師有資格者が講師としてテキストを用いて、日本語1（入門レベル）と日本語2（初級レベル）のクラスを開講した。1回90分のクラスを週2回実施、午前中のクラスには、ボランティアによる保育を設けた。

期間：4月7日～3月19日

日時：月曜日・木曜日（10:00～11:30、13:00～14:30のいずれかの時間）

回数：日本語1 合計82回、日本語2 合計82回 場所：SIFA 教室

講師：後藤 範子、榎原 智子（日本語教師有資格者）

参加者：日本語1 延べ951名、日本語2 延べ880名

イ 日本語3

初中級レベルの学習者を対象に、講師がテキストを使用して授業を開講

日時：4月8日～3月17日 回数：40回 場所：SIFA 教室

講師：正多 宏美（日本語教師有資格者）

参加者：延べ433名

ウ サマーコース（ひらがな・かいわコース）

日本語1・2の学習者をフォローするとともに、日本語の習熟度が低く、日本語1・2の前期クラスでの学習が難しい新規の学習者に対し、秋以降の後期クラスにおいて、スムーズに学習を始められるよう、夏季期間に集中したクラスを実施した。

期間：8月5日～8月8日

コース・時間：かなコース（レベル1） 10:00～11:30

かいわコース（レベル2） 13:00～14:30

回数：2コースともに全4回 場所：SIFA 教室、南千里地区公民館

講師：後藤 範子、榎原 智子、古川 真子（日本語教師有資格者）

参加者：かなコース 延べ 19名、かいわコース 延べ 30名

(2) 日本語教室発表会

日本語教室の学習者が日本語でのスピーチを行うことで、学習成果を発表することに加え、地域住民との交流を図るための機会として交流会も実施。

日時：12月14日 10:00～12:30 場所：ラコルタ会議室

発表者：12組（13名） 観覧者：42名

(3) その他

○奈良県生駒市総務部人権施策課国際化推進係による SIFA 日本語事業見学受入れ

日時：6月20日 13:00～14:30

○R7 大阪府識字・日本語学習コーディネーター会議（第2回）

日時：2025年11月13日 15:00～17:00

場所：大阪府新別館北館1階 会議室兼防災活動スペース

参加者：職員1名

○地域で「よみ・かき・ことば」をともに学ぶために 大阪府識字・日本語学習シンポジウム

日時：12月26日 9:30～12:30

場所：大阪府教育センター 視聴覚研修室

参加者：職員1名

○R7 大阪府識字・日本語学習コーディネーター会議（第3回）

日時：2026年2月26日 15:00～17:00

場所：大阪府新別館北館1階 会議室兼防災活動スペース

参加者：職員1名

2. コミュニティ通訳ボランティア同行事業

吹田市における多文化共生社会の実現を目指すに当たり、外国人等がよりスムーズに行政サービスを受けることができるよう、コミュニケーション支援及び行政サービスの充実を目的として、行政機関で手続きや相談等を行う際に通訳者を同行させる等のコーディネートに関する業務を実施した。

(1) コミュニティ通訳ボランティア病院同行事業

同行先：提携病院（吹田市民病院、済生会吹田病院）

同行通訳：10名（英語 6名、中国語 4名）

依頼件数：50件（同行日が令和7年度の件数、事前・当日キャンセル6件を含む）

（月別内訳：4月3件、5月7件、6月2件、7月8件、8月3件、9月3件、

10月2件、11月7件、12月4件、1月3件、2月6件、3月2件）

依頼言語：英語 23件、中国語 26件、アラビア語 1件

(2) コミュニティ通訳ボランティア行政窓口同行ならびにスキルアップ事業

ア コミュニティ通訳ボランティア行政窓口同行

同行先：市長部局（保育幼稚園室、すこやか親子室他）53件、

市長部局以外の機関等 154 件

依頼件数：211 件（同行日が令和 7 年度の件数、事前・当日キャンセル 16 件を含む）

（月別内訳：4 月 22 件、5 月 28 件、6 月 8 件、7 月 27 件、8 月 4 件、9 月 15 件、

10 月 14 件、11 月 18 件、12 月 37 件、1 月 7 件、2 月 24 件、3 月 7 件）

依頼言語：英語 42 件、中国語 141 件、インドネシア語 11 件、ネパール語 7 件、

ベトナム語 7 件、アラビア語 2 件、フランス語 1 件

（依頼言語は、依頼日を基準とする）

イ 行政通訳ボランティア養成講座

① コミュニティ通訳養成講座

日時：8 月 2 日 9:30～17:00 場所：SIFA 教室 受講者：11 名

講師：水野 真木子（金城学院大学 文学部英語英米文化学科 教授）

内容：基礎知識、訳者の資質、役割、倫理、ケーススタディ、

通訳基礎トレーニング、筆記試験

合格者：11 名 ※筆記試験合格者は、後日実技試験用動画教材を視聴

② 実技試験 8 月 6 日、8 月 7 日、8 月 8 日 面接 8 月 15 日

受験者：9 名

合格者：8 名（中国語 5 名、ベトナム語 1 名、インドネシア語 1 名、アラビア語 1 名）

③ 新規登録ガイダンス 8 月 24 日

ウ 医療通訳スキルアップ研修

日時：3 月 28 日 13:00～16:00 場所：SIFA 教室

講師：1 部 大橋 亜由美（吹田市国際交流協会事務局長）

2 部 永尾 真美（外国人患者受入れ医療コーディネーター）

参加者：23 名

内容：1 部では、普遍的なものだと考えられがちな「病気」「身体」について、医学とは異なる病気観や身体観を紹介した。2 部では、在留・訪日外国人の増加を背景に、近年、医療機関を受診する外国人患者も急増している現状について考えた。

3. 地域事業への在住外国人の参加促進

日本語教室に通う学習者や留学生の多くが登録している多言語メーリングリスト「ミミヨリ INFO」を活用し、市民公益活動団体や地域の商店街などが主催する地域行事等に、在住外国人が参加しやすくなるよう SNS 等を利用して情報提供をした。また、地域団体等から紹介された事業やイベント等について、協会が日本語の学習者や窓口において情報提供をした。

4. 外国にルーツをもつ子どもの支援

(1) ハロハロ SQUARE（子どもの放課後居場所作り及び学習支援）

ア 定例事業

1～3 学期ごとに、「小学生低学年部屋」「小学生高学年部屋」「中高生部屋」の 3 クラスに分け、各部屋において活動を実施した。各部屋には学生コーディネーターを配置し、ボランティアのフォローを行った。

子どもの学習支援を目的としつつ、日本語スキルの習熟度や本人の希望に配慮し、学校や家庭とは異なる「居場所」となるよう、趣味やゲームなどの要素も取り入れた活動とした。なお、参加した子どもの約 5 割は、日本語学習をこれから始める段階にあった。

対象：小学 1 年生から高校 3 年生の外国にルーツのある子どもたち

期間：4 月 18 日～3 月 13 日 日時：金曜日 18:00～20:00

回数：全 40 回（うち 1 回はボランティアガイダンス） 場所：SIFA 教室

参加者：子ども 延べ 609 名 ボランティア 延べ 483 名

イ 夏休みの自習室、お楽しみ会

休業期間中は、宿題や自主課題のフォローを行うため、SIFA 教室を自習室として開放した。また、各学期の最終日は「小学生部屋」と「中高生部屋」の子どもとボランティアが交流するお楽しみ会を実施した。

(ア) お楽しみ会

実施日：7月18日、12月19日、3月13日

参加者：子ども 延べ54名、ボランティア 延べ49名

(イ) 夏休み自習室

期間：8月5日～8日 時間：15:00～17:00 場所：SIFA 教室

参加者：子ども 延べ17名 ボランティア 延べ15名

(2) 帰国・渡日児童生徒支援事業

大阪府教育庁「帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業」三島地区実行委員会が主催する「多言語進路・学校生活サポートガイダンス」を通して、高校進学など進路選択のための情報提供と相談に協力した。

ア 帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業多言語進路ガイダンスの参加

(ア) 第1回三島地区実行委員会議

日時：6月9日 16:00～17:30

場所：摂津市立コミュニティプラザ コンベンションホール

内容：令和7年度三島地区多言語進路ガイダンス開催に向けて

参加者：職員1名

(イ) 第2回三島地区実行委員会議

日時：10月6日 16:00～17:30

場所：摂津市立コミュニティプラザ 会議室

内容：令和7年度三島地区多言語進路ガイダンス開催に向けて

参加者：職員1名

(ウ) 令和7（2025）年度三島地区多言語進路ガイダンス

日時：10月11日 13:00～17:30

場所：摂津市立コミュニティプラザ 会議室

内容：令和7年度三島地区多言語進路ガイダンス開催に向けて

参加者：職員2名、ハロハロ SQUARE 参加の中学生2名

5. 子育て支援「こあらくらぶ」

外国人ママ・パパの日本での子育ての不安を和らげられるよう、悩みごとを話して共感し、情報共有ができるような交流の場を提供した。子育て中の外国人と同じ世代のボランティアが参加し、絵本の読み聞かせや手遊び、季節の行事などを盛り込んだ活動とした。日本で生まれ育った子どももいれば、海外から渡日した子どもがいるなど利用者は多様性に富んでいる。

対象：外国人の親子、日本人の親子、妊娠中の人

(1) 児童センターに遊びに行こう

日時：5月21日 10:00～11:00 場所：北千里児童センター

参加者：6名、ボランティア3名、職員2名

(2) 各国の絵本の読み聞かせ

日時：6月18日 10:00～11:00 場所：南千里地区公民館・和室

参加者：0名、ボランティア3名、職員2名

※.3名の参加申込があり開催。当日、体調不良等で全員欠席となったためボランティアと職員によるミーティングを実施した。

(3) 子育て支援センターに遊びに行こう

- 日時：7月9日 10:15～11:15 場所：のびのび子育てプラザ
参加者：11名、ボランティア5名、職員2名
- (4) 持ちよりお茶会
日時：9月17日 10:00～11:00 場所：南千里地区公民館・和室
参加者：7名、ボランティア3名、職員2名
- (5) 公園に行こう
日時：10月15日 10:00～11:00 場所：千里南公園
参加者：9名、ボランティア2名、職員2名
- (6) 秋のさんぽ
日時：11月12日 10:00～11:00 場所：江坂公園
参加者：13名、ボランティア3名、職員2名
- (7) 冬のあそびと歌
日時：12月3日 10:00～11:00 場所：南千里地区公民館・和室
参加者：2名、ボランティア4名、職員2名
- (8) お正月あそびとお茶会
日時：1月21日 10:00～11:00 場所：南千里地区公民館・和室
参加者：2名、ボランティア4名、職員2名
- (9) ひな人形をつくろう
日時：2月18日 10:00～11:00 場所：南千里地区公民館・和室
参加者：4名、ボランティア2名、職員2名
- (10) はな紙でさくらをつくろう
日時：3月4日 10:00～11:00 場所：南千里地区公民館・和室
参加者：7名、ボランティア2名、職員2名
参加者：延べ61名（大人30名、子ども31名） ボランティア：延べ31名

6. 防災減災事業

災害時における外国人の支援体制の構築を目的に、市と連携し、多言語情報発信、各種イベント等における啓発活動に加え、日本語学習支援事業の中でボランティアによる防災減災ツールの使い方指導などを行った。

- (1) 情報発信
行政や関連機関等が発信している防災に関する情報を多言語で発信した。
発信は、ホームページやSNSに加え、プッシュ型メール「ミミヨリ INFO」も活用した。
- (2) 吹田災害支援ネットワーク会議へ参加
第11回吹田災害支援ネットワーク会議へ参加し関係機関との情報共有および連携を強化した。
日時：12月18日 14:00～16:00
場所：吹田市総合防災センター（DRC Suita）6階多目的室 内容：講演とグループ交流
- (3) 吹田市一斉合同防災訓練の周知・参加促進
吹田市一斉合同防災訓練について外国人住民へ周知し、参加を呼びかけた。
また、参加した外国人住民に対し聞き取りを行い、今後の防災取り組みの参考とした。
日時：1月18日 9:30～10:30
- (4) 「SIFA 防災月間」の実施
実施期間：2月1日～2月28日 場所：SIFA内教室
対象：外国人市民および地域ボランティア

概要：各日本語教室において、日本における災害および防災に関する知識を学ぶ活動を行った。吹田市のハザードマップを用いて、地域の避難所や避難経路の確認を行ったほか、防災用語の学習や、防災情報の取得方法（アプリやホームページ等）についても、学習者とボランティアが意見交換をしながら理解を深めた。

(5) 防災パネル展示

吹田市ハザードマップの掲示を行い、避難場所・避難経路の確認ポイントを紹介した。また、防災に関する基礎知識や避難行動、地震への備え、避難行動の基本ルール、災害時に身を守る行動について解説するとともに、多言語による情報取得方法や、災害時に活用できるアプリ・ホームページの紹介を行った。さらに、家庭内で実施可能な防災対策についても周知し、来訪者の防災意識の向上を図った。

実施期間：2月1日～2月28日 場所：SIFA 教室

(6) 地域防災リーダー育成講習の受講・登録

外国籍職員が吹田市地域防災リーダー育成講習を受講し、吹田市地域防災リーダーとして登録された。

日時：2月15日10:00～16:30 場所：吹田市役所 高層棟3階 危機管理センター

内容：・地域防災リーダーの役割について（講師：吹田市危機管理室職員）

- ・地域での活動発表（講師：吹田市自主防災組織）
- ・市民が行う初期救助（講師：消防庁「防災意識向上プロジェクト」語り部）
- ・リーダーの避難所での役割・避難所の実態（講師：輪島市職員）
- ・避難所レイアウト体験（講師：吹田市危機管理室・輪島市職員）

(7) 「多文化防災座談会～違いを力に変える地域レジリエンス～」

外国人住民とボランティアが地域の防災課題や災害時の支え合いについて意見交換を行った。自助の備えや多言語での情報発信、地域における日常的な関係づくりの重要性が共有された。多様な背景を持つ住民同士の連携が、地域防災力の向上につながることを再確認した。

日時：2026年2月21日15:00～16:00 場所：SIFA 教室

参加者：8名（ボランティア3名、外国人住民4名、モンゴル大使館職員1名）

7. 吹田市多文化共生ワンストップ相談センター

吹田市における外国人の受入環境整備を促進し、多文化共生社会の実現に資することを目的とし、外国人に対し、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て、子供の教育等の生活に係る適切な情報や相談場所に迅速にアクセスできるよう、情報提供及び相談を多言語で行うワンストップ型の相談窓口を運営した。

(1) 対応日時：月曜日～金曜日 10:00～16:00

(2) 曜日別対応言語：

月曜日・木曜日・金曜日＝日本語、英語、中国語、韓国朝鮮語、ロシア語、モンゴル語、ポルトガル語

火曜日・水曜日＝日本語、英語、中国語、韓国朝鮮語、ロシア語、モンゴル語、ポルトガル語、ネパール語、ベトナム語、インドネシア語

(3) 相談方法：

ア 窓口来訪

イ 電話（06-6835-1770）

ウ Eメール（soudan@suita-sifa.org）

エ その他（Zoom）

(4) 人員体制：

- ア 生活相談員 2名
- イ 多言語相談員 6名（うちコーディネーター 1名）
（英語、中国語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、ポルトガル語）
※韓国朝鮮語、モンゴル語、ロシア語は職員が対応

(5) 相談内容：

- ア 入管手続 85件（在留資格の更新について、永住権の申請について等）
- イ 社会保険・年金 52件（年金について、国民健康保険について等）
- ウ 医療 49件（病院の紹介、診断結果について等）
- エ 出産・子育て 90件（保育園入園・転入手続き、日本での子育てについて等）
- オ 教育 151件（子どもの学校生活について、入学について）
- カ 日本語 201件（日本語を学びたい、日本語教室を探している等）
- キ 通訳・翻訳 112件（医療通訳、行政通訳を探している、書類翻訳等）
- ク その他 雇用・労働 35件、税金 21件、防災・火災 1件、住宅 41件、身分関係 23件、
交通・運転免許 10件、福祉 13件、マイナンバー 12件、ウクライナ関係 5件、
手続き一般 36件、その他 145件（日本での生活について、メンタルについて等）

相談内容・相談者等の傾向

相談者の国籍や背景も一層多様化している。相談内容は、日本語学習の機会に関するものをはじめ、子どもの教育や進学、日本の入園・入学制度への理解支援、行政手続き時の通訳対応、在留資格の変更・更新・申請など、生活に密接に関わる事項が中心である。近年は、生活上の不安や心身の不調など、メンタルヘルスに関わる相談が増えつつあり、対応には他機関との連携が不可欠となっている。また、国際結婚や家族関係、外国人との関わり方について、日本人から寄せられる相談も増加している。

(6) 専門家相談会：計 12 回実施

- ア 社会保険労務士 4月1日、7月1日、10月7日、1月20日 計4回
- イ 行政書士 5月27日、8月26日、11月25日、2月24日 計4回
- ウ 弁護士 6月10日、9月9日、12月9日、3月10日 計4回

(7) 情報発信

- ア 相談センターホームページ 掲載件数：48件
- イ SIFA ホームページ 掲載件数：12回
- ウ 吹田市ホームページ
吹田市委託事業について、市ホームページ上にて情報提供を開始した。
専門家相談について、イベントページに掲載した。
- エ 会報誌 SIFA Times 広告掲載：1件（事業紹介）
- オ SIFA の Facebook ページ投稿
- カ 吹田市報 掲載件数：12件（外国人のための専門家相談）

(8) 人材育成（研修・指導等）

- ア 内部研修：4回実施
 - ・スーパーバイズ研修 4月23日、7月23日、10月22日、1月28日
講師：山中 京子（コラボレーション実践研究所 所長）
- イ 外部研修：計8回参加
 - ・RINK 通訳者・相談員スキルアップ講座 5回
6月28日、7月12日、7月26日、8月9日、8月24日
 - ・令和7年度「外国人相談窓口の運営」全国市町村国際文化研究所
7月16日、7月17日、7月18日

8. その他の外国人支援

外国人のキャリアアップにつながる支援

外国人が自分のスキルを活かし活躍できる機会を提供するため、行政文書の翻訳を協会の関係する外国人に依頼した。また、外国人が活躍する社会環境整備のために、協会活動に関連する研修やセミナー等については、要望に応じて協会から講師を派遣した。

IV SIFA 賛助会員

協会の事業への理解と支援を得るために、協会紹介リーフレットを作成した。

	令和7年度	令和6年度
個人会員	410名 (410口)	490名 (490口)
法人会員	1法人 (3口)	5法人 (5口)
合計	(413口)	(495口)

V 運営体制の充実を図るための取組

(1) 外部理事・監事の選任について

6月4日に開催された第1回臨時評議員会において理事7名が選任され、理事長、副理事長以外の5名は外部理事である。また、同評議員会において選任された監事1名と任期中の監事1名も外部監事である。理事の選任にあたっては、法人の基本理念に沿って多様性を重視し、外国につながるのある方、専門性、年齢、性別を考慮している。また、監事の選任については、専門性を重視している。定款には「役員は無報酬」と定められている。

(2) 評議員の選任について

理事等からの実質的影響力が及ばない評議員選定委員会を定款に沿って設置し、第4期評議員選定委員会が4月3日に開催された。評議員の選任は、ガバナンス強化を重視し、候補者6名が選出された。

(3) 各機関（理事会・評議員会・監事）への情報提供について

6月の新理事長就任以降、「理事長会議」を「運営会議」と名称を変更し、理事長・副理事長・事務局長・事務局次長による月次会議を開催している。収支予算の進捗など法人運営の状況、主な事業進捗および課題点等の報告、渉外活動等について事務局が資料を作成し、理事長と副理事長に報告している。理事長は、運営会議の内容を理事・監事・評議員へ発信し情報共有を行っている。また、協会が年4回発行している会報誌を上記役員へ送付している。

(4) 公益法人内部における法令順守について

職員・役員等からの組織的または個人的な不正行為に関する通報および相談を適切に処理するために、「公益通報制度規程」を整備している。

VI その他

【研修等】

*市職員研修

多文化共生の推進には、外国人等と関わりを持つ行政職員の資質向上が必要不可欠であることから、市職員向けに研修を実施した。実際には「吹田市職員研修」と題し、自治体国際化協会の「地域国際化推進アドバイザー派遣制度」を活用し、開催した。

日時：10月29日 13:30～15:30 場所：メシアター集会室

講師：松本 義弘（(一社)国際多文化研修ラボ 代表理事）

参加者：市職員

内容：やさしい日本語研修

*中学生職業体験学習受入

11月11日～12日 吹田市立第二中学校 2名

3月5日～6日 吹田市立山田中学校 2名

【参加・視察など】

- *WHO 協会「WHO 世界健康デー 2025」
日時：4月7日 14:00～16:30 場所：大阪商工会議所
- *令和7年度大阪府識字・日本語学習コーディネーター会議
日時：5月1日 14:00～17:00、11月13日 15:00～17:00、2月26日 15:00～17:00
場所：大阪府新別館南館、大阪府新別館北館
- *（一財）外国人材共生支援全国協会 NAGOMI フォーラム
日時：5月23日 10:00～16:00 場所：千里阪急ホテル
- *令和7年度みまもりあいプロジェクト in 吹田
日時：5月28日 13:30～16:00 場所：吹田市社会福祉協議会
- *地域国際化連絡会議及び多文化共生地域会議（近畿ブロック）
日時：7月23日 10:00～17:00（オンライン）
- *吹田市多文化共生推進アドバイザー会議
日時：10月8日 10:00～12:00
- *外国人患者対応能力向上研修「イスラム文化と日本の文化の違いを知ろう」
日時：11月1日 13:00～16:00 場所：りんくう総合病院研修センター
- *NATS 多文化共生担当者会議
日時：11月7日 15:30～17:00
場所：とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ セミナー室
- *多文化多言語の若者の「はたらく」を考えるシンポジウム
日時：11月24日 13:00～17:25 場所：豊中すてっぷホール
- *大阪府立大阪わかば高校授業見学、大阪市立小路小学校民族学級授業見学
日時：11月25日 10:00～16:00
- *吹田医師会川端事務局長と医療通訳事業に関する打合せ
日時：12月16日 14:00～15:00
- *駐日モンゴル大使館主催の学術討論会&交流会
日時：1月6日 17:00～21:00 場所：駐日モンゴル大使館（東京都渋谷区）
内容：「国外在住研究者のモンゴル国発展への貢献——成果と課題に関する学術討論会」
主催：駐日モンゴル大使館 共催：モンゴル国立大学、（一社）日本モンゴル博士会
- *在大阪ベトナム総領事館訪問
日時：1月20日 15:30～16:30
- *第3回市民主体型DX推進実行委員会
日時：1月21日 10:00～12:00 場所：吹田市立総合福祉会館
- *これからのまちづくり連続講座
日時：1月27日 13:30～16:30 場所：箕面市立多文化交流センター
内容：「群馬県で活動する「ともくら」の外国ルーツの子どもたちとのかかわりから」
講師：アジズ アフメッド（NPO 法人「共に暮らす」代表理事）
- *OFIX フィールドトリップ
日時：2月13日 8:00～18:00 神戸市、淡路市（パソナ本社）
- *ファミリー・リテラシー・プログラムワークショップ出席
日時：2月18日 13:00-16:00 場所：関西大学 千里山キャンパス 岩崎記念館
- *令和7年度 地域の医療・観光資源を活用した外国人受入れ推進のための調査・実証事業 成果報告会
日時：3月4日 14:00～17:00 場所：オンライン
- *J8 ミーティング
日時：3月18日 16:00～17:00 場所：吹田市役所 災害対応オペレーションルーム

***子どもの夢応援ネットワーク**

府内を中心とした外国にルーツをもつ子どもたちとその周囲の人たちに対して、必要な教育や就労等の進路支援及び多文化共生教育の啓発に向けた事業を行い、多文化共生社会の実現及びマイノリティ性を持つすべての子どもの人権擁護の推進に寄与することを目的とする。

- ・定例会議 4月22日 18:30～21:00、5月13日 18:00～20:30、6月10日 18:00～20:30、7月21日 10:00～12:30、8月19日 18:30～20:30、10月1日 17:00～19:30、11月5日 17:00～19:30、12月16日 18:30～21:00、1月13日 18:30～21:00、2月11日 10:00～12:00、3月11日 18:00～20:00

***令和7年度大阪府教育センター研究フォーラム 地域で「よみ・かき・ことば」をともに学ぶために ～大阪府識字・日本語学習シンポジウム～**

日時：12月26日 9:30～12:30 場所：大阪府教育センター 視聴覚研修室

【視察協力】

***大阪府教育庁市町村教育室地域教育振興課**

日時：11月14日

内容：日本語事業を説明、質疑応答、日本語ではなそう昼クラス活動視察

***大阪大学大学院人間科学研究科（国際協力学ゼミ研究生）**

日時：11月21日

内容：日本語事業を説明、質疑応答、日本語ではなそう昼クラス活動視察

***UCL Institute of Education 教授陣による「ハロハロ SQUARE」視察**

日時：2月20日 16:00～19:00

【調査研究協力】

***吹田市における外国人住民への日本語支援の実態とその課題**

同志社女子大学 表象文化学部 日本語日本文学科 3年

***医療通訳者が看護職者と外国人妊婦の通訳を行う際の困難**

神戸市看護大学大学院 博士前期課程 実践看護学領域ウィメンズヘルス看護・助産学実践分野 専攻助産学実践コース 2年

***日本で就職する外国人の現状について 関西大学 外国語学部 4年**

***在日外国人の防災支援を強化するためのパンフレット活用モデル構築に向けたヒアリング調査**

関西大学大学院 社会安全研究科 関西学院大学 総合政策学部 2名

大阪大学 人間科学研究科 神戸芸術工科大学 芸術工学部 関西学院大学 教育学部

【職員研修】

***第1回職員研修**

日時：5月19日 15:30～17:00 場所：SIFA 教室

内容：委託事業と補助金事業について、2026年度事業計画について

***第2回職員研修**

日時：11月10日 15:00～16:30

内容：多面評価について

【理事長会議・運営会議】（開催日時のみ記載）

理事長会議 4月10日 17:00～18:00、5月27日 16:00～17:00

運営会議（6月以降、理事長会議から「運営会議」へ名称変更）

7月29日 15:00～17:30、8月26日 15:00～17:00、9月30日 15:00～16:30、10月28日 15:00～17:00、11月25日 15:00～16:00、12月23日 15:30～16:30、1月27日 15:00～17:00、2月25日 16:00～17:30、3月24日 15:00～17:00

【理事会・評議員会など】

ア 理事会・評議員会

- ・第1回通常理事会：4月21日

- 議案第 1 号 令和 6 年度事業報告及び決算書について
- 議案第 2 号 監事及び理事の次期候補者の推薦について
- 議案第 3 号 令和 7 年度定時評議員会の招集について
- 議案第 4 号 労災認定請求事案に係る元職員の不服申立費用の支払いについて
- 議案第 5 号 公益通報制度規定の制定について
- 報告第 1 号 次期評議員の選考結果について
- 報告第 2 号 理事長及び副理事長職務執行状況報告
- 報告第 3 号 その他
- ・ 第 1 回臨時理事会：6 月 17 日
 - 議案第 6 号 理事長の選任について
- ・ 第 2 回通常理事会：3 月 12 日
 - 議案第 7 号 令和 8 年度事業計画書（案）について
 - 議案第 8 号 令和 8 年度収支予算（案）について
 - 議案第 9 号 令和 8 年度資金調達及び設備投資の見込みについて
 - 議案第 10 号 令和 8 年度事業概要書類（案）について
 - 議案第 11 号 令和 7 年度第 2 回臨時評議員会の招集について
 - 議案第 12 号 前理事長から未返却の書類について
 - 報告第 4 号 保有債権の入替について
 - 報告第 5 号 理事長及び副理事長職務執行状況報告について
- ・ 定時評議員会：5 月 19 日
 - 議案第 1 号 令和 6 年度決算書の承認について
 - 議案第 3 号 監事及び理事の選任について
 - 報告第 1 号 令和 6 年度事業報告について
 - 報告第 3 号 第 4 期評議員の選考結果について
 - 報告第 4 号 公益通報制度規定の制定について
- ・ 第 1 回臨時評議員会：6 月 4 日
 - 議案第 3 号 監事及び理事の選任について
- ・ 第 2 回臨時評議員会：3 月 23 日
 - 議案第 4 号 令和 8 年度事業計画書（案）について
 - 議案第 5 号 令和 8 年度収支予算（案）について
 - 議案第 6 号 令和 8 年度資金調達及び設備投資の見込みについて
 - 議案第 7 号 令和 8 年度事業概要書類（案）について
 - 報告第 5 号 前理事長から未返却の書類について
 - 報告第 6 号 保有債権の入替について
 - 報告第 7 号 理事長の職務執行状況報告について
- イ 第 4 期評議員選定委員会
 - 2026 年 4 月 3 日
- ウ 公認会計士による決算監査の実施
 - 令和 7 年度決算監査：2026 年 4 月 16 日
- エ 監事監査の実施
 - 令和 7 年度決算監査：2026 年 4 月 21 日
- オ 大阪府立入検査
 - 2026 年 7 月 24 日

令和 7 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和 8 年 4 月
公益財団法人 吹田市国際交流協会